

宮城県築館高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県築館高等学校は、「共助・研鑽・進取」を校訓とし、「3年後、なりたい自分がそこにいる。」をキャッチフレーズに掲げ、社会の有為な形成者として、一人一人が他者への共感をもち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人材を育成します。さらに、地域社会の発展に寄与する心情と態度を育成する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 様々な活動をとおして、協調性や忍耐力、公共性を培うとともにボランティア活動等により社会の一員として自覚を持った豊かな人間性を涵養します。
- 質の高い授業により基礎基本の定着を図り、習熟度別授業や課外講習などさまざまな方策をとおして全体として学力向上を図ります。
- きめ細かな進路指導をとおして明確な職業意識を育成し、主体的な学習計画の作成を支援することにより一人一人の進路目標の達成を図ります。
- 国際化・情報化に対応するための能力を養成しながらよりよい社会の形成に積極的に貢献できるグローバル人材の育成をします。
- 危機管理の徹底及び安全教育の充実を図ります。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 1学年では、全員が同じ教科を共通して学び、各教科の基礎的・基本的事項を確実に身に付け、学力の向上を図ります。
- 国語・英語・数学では、習熟度別授業を導入して、少人数制のわかりやすい授業を工夫するとともに、習熟度に応じて基本から応用まで確実に身に付けられるようにします。
- 2学年より、進学志望者、専修各種学校志望者、公務員・就職志望者など、それぞれの進路希望にあわせきめ細やかな系統的指導を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 1 中学校の学習成績が優秀で、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 将来についての明確な目標をもち、その実現のために学習に努力できる生徒
- 3 部活動や生徒会活動、学校行事等に積極的に取り組んでおり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

学校名	宮城県築館高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	
	第2志望とすることができる学科・コース	なし	
	共通選抜		
	募集人数	128人（募集定員の 80 %）	
	学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。		
	特色選抜		
	募集人数	32人（募集定員の 20 %）	
	配点	1 調査書 390点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	合計 890点
		2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者（38人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの	なし		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計 525点
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
	選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。	